

新興国レポート

中国21年7～9月期銀行貸出純増額 前年同期を下回る

中国政府の不動産投機規制の強化等が影響

- ▶ 中国の2021年7～9月期の銀行貸出純増額は前年同期比5.1%減、社会融資総額純増額は同20.5%減となった。
- ▶ 7～9月期の不動産開発投資額は前年同期比0.8%減少した。前年を下回るのは2020年1～3月期以来。全体の約8割を占める住宅開発投資額が大きく減少したことが影響した。

(1) 7～9月期銀行貸出純増額

- 中国人民銀行（中央銀行）によると2021年7～9月期の銀行貸出純増額は、前年同期比5.1%減の3.96兆人民元（約70兆円）となりました。前年同期を下回るのは2019年7～9月期以来2年ぶりです（図表1）。主な項目では、家計向けが中国政府の住宅融資規制強化等を背景に同31.0%減の1.77兆人民元（約32兆円）に減少する一方、企業向けは同17.9%増の2.11兆人民元（約38兆円）となりました。家計向けの減少幅は2020年1～3月期の同33.3%減以来の大きさとなりました。企業向けが増えた要因としては、金利上昇懸念から企業が借入を前倒したことや、大手不動産会社の資金繰り懸念等による増資（新規の株式発行）環境の悪化で資金調達手段を銀行からの借入にシフトしたこと等が考えられます。

(2) 7～9月期社会融資総額純増額

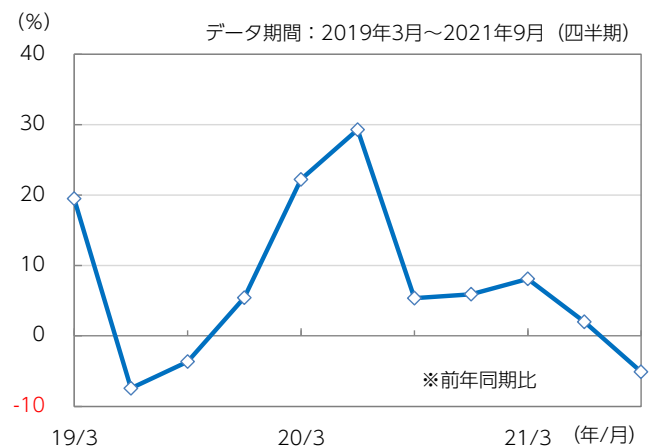
- 2021年7～9月期の経済全体の資金調達規模を示す社会融資総額^(注)の純増額は前年同期比20.5%減少し、6.96兆人民元（約124兆円）となりました。減少幅は2021年4～6月期の同23.0%に続き2四半期連続で20%を超えました（図表2）。上記銀行貸出純増額の減少に加え、地方政府による景気刺激のための債券発行が経済活動の正常化で同32.9%減ったことや、企業の増資等が同12.4%減少したこと等が影響しました。

(3) 7～9月期不動産開発投資額

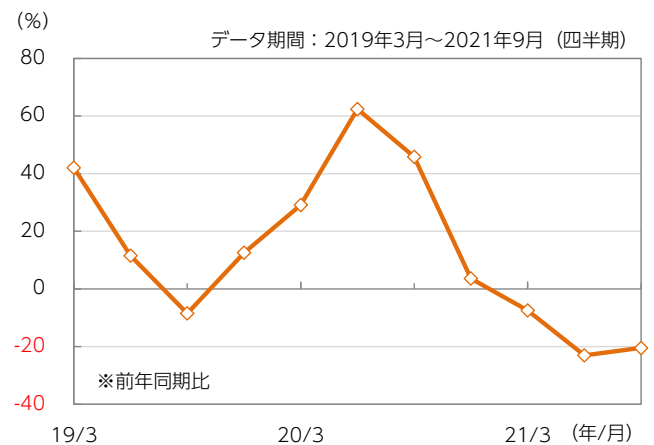
- 2021年7～9月期の不動産開発投資額は前年同期比0.8%減の4.04兆人民元（約72兆円）となりました。前年同期を下回るのは、新型コロナウイルスの感染を封じ込めるため政府が取った厳しい規制により、経済活動が停滞した2020年1～3月期以来です。不動産開発投資額全体の約8割を占める住宅開発投資額が同1.5%増と、中国政府による融資規制強化等を受けて前期の同10.8%増から減速したことが影響しました。また、オフィス開発投資額は同11.8%減となり、減少幅は3年ぶりの大きさを記録しました（図表3）。

(注) 通常の銀行貸出の他、新規株式公開、債券発行等が含まれる
出所) 図表1～3はCEICデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

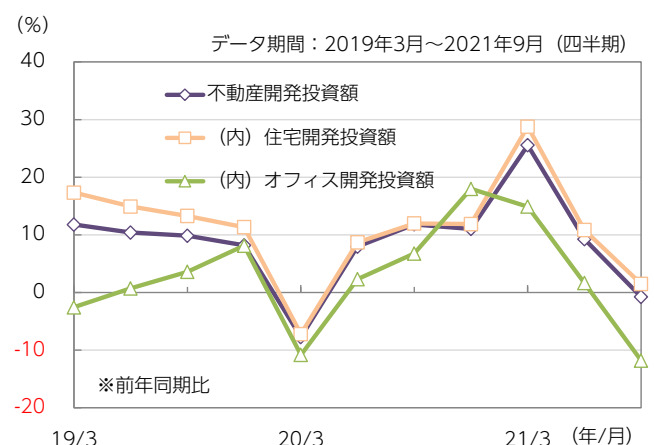
図表1：銀行貸出純増額の推移



図表2：社会融資総額純増額の推移



図表3：不動産開発投資額の推移



【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>